



こ が  
**古河**

広  
報

No.101

- 今月の主な内容
- 平成26年古河市成人式典 2
  - デマンド交通「愛・あい号」 4
  - 国民健康保険税の税率改定 6
  - 「友好を深める桜」を寄贈 7

# 平成26年 古河市成人式典



今年、新成人となったのは、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた若者たち



1月12日、中央運動公園総合体育館で古河市成人式典が行われました。今年の新成人は1,497人で、うち1,103人が色鮮やかな振り袖や羽織袴、スーツに身を包み、式典に出席しました。

会場では、友人との再会に喜び合う声が絶えず、懐かしい顔を見つけては写真を撮り合ったり、昔話に花を咲かせたりと新成人の皆さんにとって思い出に残る1日となりました。

## 大人への一歩を踏み出した新成人へインタビュー



飯塚 由香利さん  
(総和中)

あなたの夢は  
何ですか？



菊地 真登さん  
(総和北中)



高橋 智<sup>とも</sup>さん 七五三掛 誠人<sup>まこと</sup>さん  
(古河一中) (古河一中)



林 愛華<sup>まなか</sup>さん 古川 知亜美<sup>ちあみ</sup>さん  
(古河三中) (古河三中)



平山 奈津賀<sup>なつか</sup>さん  
(三和北中)



田村 賢紀<sup>としかき</sup>さん  
(三和中)

新年の福を呼ぶ！

## 古河七福神めぐり



今年で8回目を迎える新春恒例行事「古河七福神めぐり」が、1月12日に行われました。

今年は約2,500人が参加。古河駅西口をスタートし、周辺に点在する神社や寺院の10カ所の七福神をめぐりました。寺社では、お茶や甘酒、お菓子などを振る舞うサービスも行われ、「寒かったので、あたたかいお茶で体が温まった」と、『おもてなし』に参加者は笑顔をみせていました。福を呼ぶ「古河七福神めぐり」。来年は参加してみませんか？



▲7,000歩で歩ける2時間ほどのコースを自由に散策



▲散策コース内には、古河市の物産品や七福土産の販売も

# デマンド交通「愛・あい号」



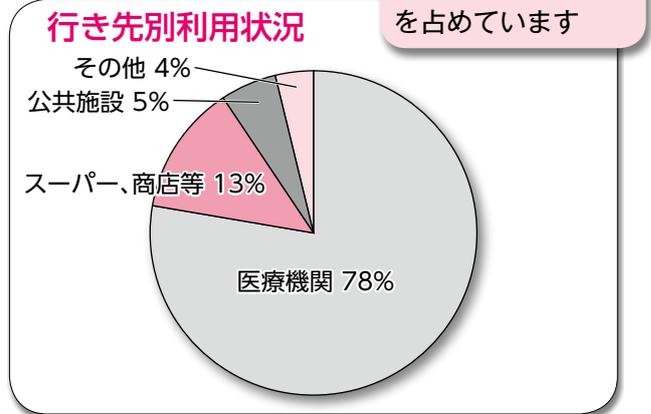
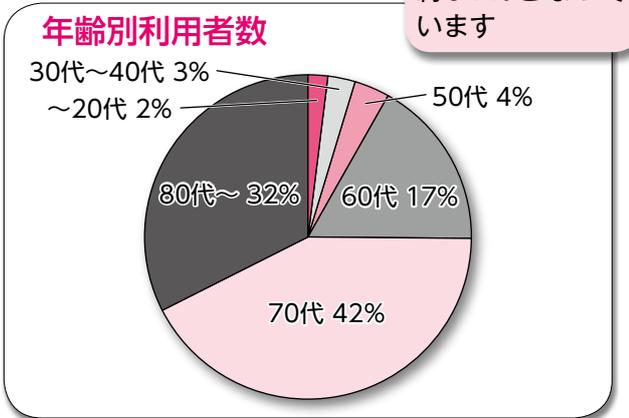
◀ワゴンタイプの愛・あい号

デマンド交通「愛・あい号」は、平成20年7月に運行を開始してから6年目を迎え、多くの皆さんにご利用いただいています。

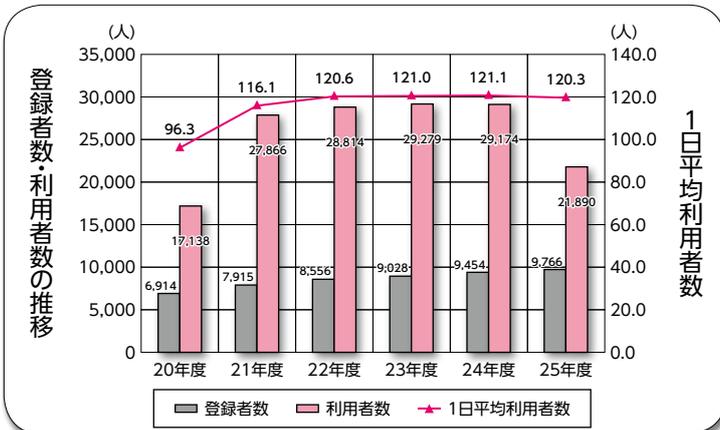
4月からは新たなサービスも始まります。ぜひ、ご利用ください。

【問】 総務課(総和庁舎) ☎92-3111  
古河市商工会 ☎92-4500

## ▼平成25年度の利用状況 (平成25年12月末現在)



## ▼登録者数・利用者数の推移



運行開始からの利用者は平成25年12月末現在で、延べ15万4,161人。非常に多くの人に、利用していただいています。

※平成20年度は7月～12月までの9カ月間、平成25年度は4月～12月までの9カ月間の集計です。

新たなサービス開始

## シルバーカーの車内への持ち込みができるようになります



さらに多くの人に「愛・あい号」を利用していただくため、利用者アンケート等で要望が多かったシルバーカーの車内への持ち込みを4月1日から開始します。

※シルバーカーは、折り畳みが可能なもので、予約時に持ち込みの申し出があったものに限ります。



シルバーカーを折り畳みます



タクシータイプの「愛・あい号」はトランクへ



ワゴンタイプの「愛・あい号」は自分の座席に持ち込み乗車

### シルバーカーの持ち込みに関する注意事項

- ①予約当日の乗り合いの状況により、持ち込みができない場合があります。
- ②予約時に必ずシルバーカーを持ち込むことを伝えてください。連絡がない場合、乗り合いの状況により持ち込みをお断りすることがあります。
- ③折り畳みができず、トランク等へも収納できないものは持ち込みできません。持ち込める範囲は、折り畳み時に幅50cm、奥行30cm、高さ80cm程度までのものとし、他の乗車客の迷惑になるものは持ち込みできません。

※シルバーカーの折り畳みおよび車内への持ち込みは、原則ご自身でお願いします。お困りのことがありましたら、運転手へ声を掛けてください。

注意事項を確認し、より良い「愛・あい号」運行のために皆様のご協力をお願いします



国保加入の  
皆さんへ大切な  
お知らせです

平成26年度から  
国民健康保険税の  
税率が変わります



国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療が受けられるよう、加入者が国民健康保険税を出し合い、国・県の負担金などを財源にして市が保険者となって事業を運営しています。

市の国民健康保険は、低迷する経済状況や医療費の増加により大変厳しい財政状況のため、平成26年度から税率改定が必要となりました。皆さんの健康と生活を支え、国民健康保険制度の将来にわたる安定的な運営を維持するためにも、ご理解とご協力をお願いします。

【問】 国保年金課(古河庁舎) ☎ 22-5111

## 改定前の税率

区分	医療保険分 (0歳～74歳)	後期高齢者支援分 (0歳～74歳)	介護納付金分 (40歳～64歳)
①所得割	課税対象額×6.9%	課税対象額×1.8%	課税対象額×1.15%
②均等割(被保険者1人につき)	1万5,500円	4,500円	1万1,500円
③平等割(1世帯につき)	1万6,000円	4,500円	—
区分ごとの算出額(①+②+③)	算出額A	算出額B	算出額C
国民健康保険税	算出額A+B+Cの合計が年税額		

## 改定後の税率

区分	医療保険分 (0歳～74歳)	後期高齢者支援分 (0歳～74歳)	介護納付金分 (40歳～64歳)
①所得割	課税対象額×6.9%	課税対象額× <b>1.85%</b>	課税対象額× <b>1.35%</b>
②均等割(被保険者1人につき)	<b>1万6,300円</b>	4,500円	<b>1万700円</b>
③平等割(1世帯につき)	<b>1万8,900円</b>	<b>5,100円</b>	—
区分ごとの算出額(①+②+③)	算出額A	算出額B	算出額C
国民健康保険税	算出額A+B+Cの合計が年税額		

※課税対象額とは、前年(1月～12月)の総所得額－33万円(基礎控除額)です。また、保険税額は区分ごとに上限があります。

※平成26年度の納税通知書は7月中旬ごろの発送となります。

## 「日野文庫」のお礼に桜を寄贈

「日野文庫」は、日野自動車(株)が古河市への工場立地を記念して、古河工場が立地する第20地区内の名崎小学校と三和東中学校に書籍と書架を寄贈し、平成24年3月に開所しました。その後も、継続的に書籍を寄贈していただいています。

昨年12月24日、名崎小学校と三和東中学校は、「日野文庫」の寄贈や交通安全教室の開催、登下校時間帯の立哨活動など、日ごろの地域活動のお礼として、日野自動車(株)古河工場へ桜(ソメイヨシノ)10本を寄贈しました。

名崎小学校6年生の福島琴絵さんは「日野文庫の本は、いつもリクエストトップ5に入る人気のある本ばかり。これからも大切に読んでいきたいです」とお礼の言葉を、三和東中学校3年生の関美月さんは「友好関係のシンボルとして、桜を育ててください」と持続的・永続的な友好の絆を願い感謝の言葉を述べました。

桜は工場敷地内の北側道路沿い(名崎小学校側)に植えられ、古河工場の尾山次長は「春の訪れとともに、桜の開花を心待ちにしています」と話していました。



▲日野文庫の蔵書数は名崎小学校183冊、三和東中学校206冊



▲「友好を深める桜」の除幕式



◀工場の北側道路沿い(名崎小学校側)に植えられた桜

# 子ども会に入って 仲間・友達作りを!



子ども会ってどんなところ?  
聞いたことはあるけど...  
どんなことをしているの?

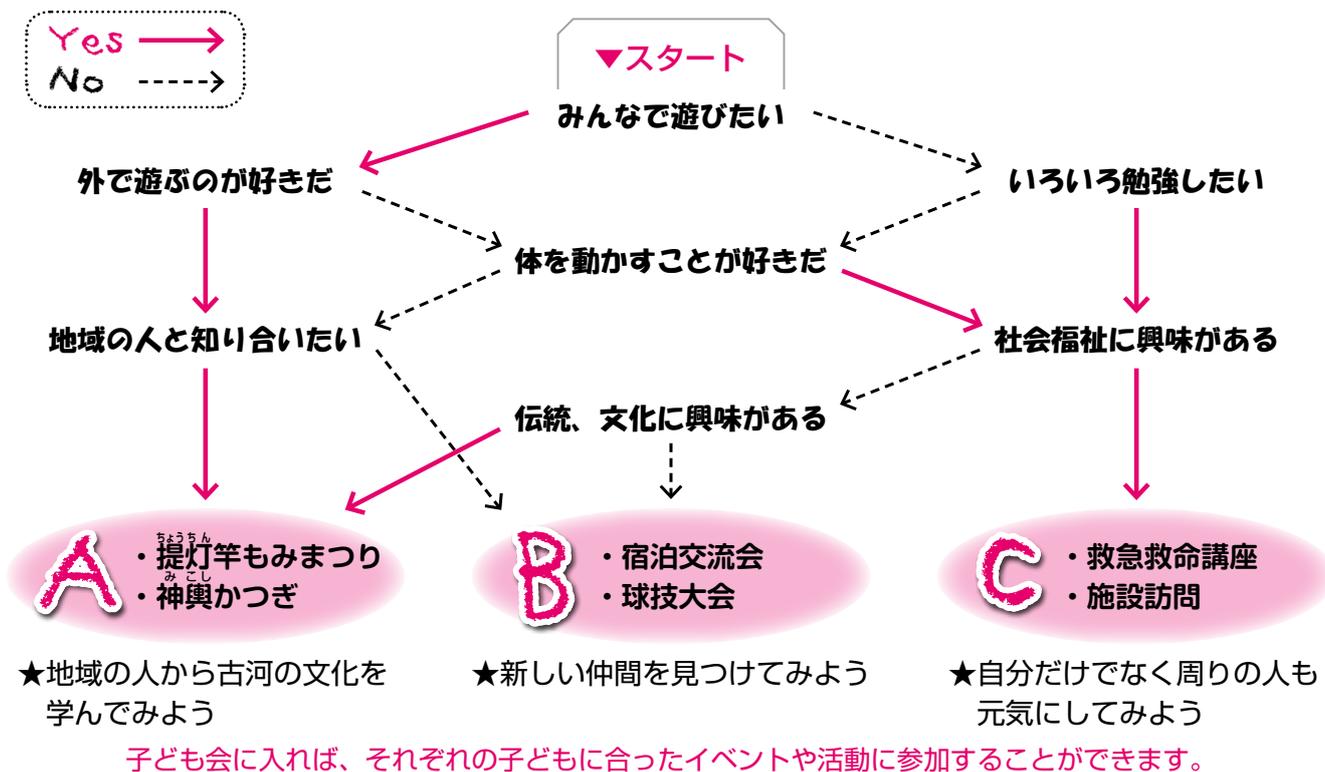


「子ども会」は、同じ町内や地域に住んでいる異なる年齢の子どもたちの集まりです。

古河市子ども会育成連合会では、子どもたちのためにさまざまな取り組みやイベントを行っています。子ども会に入ってみんなで楽しい思い出を作りましょう。

【問】古河市子ども会育成連合会事務局  
(古河庁舎生涯学習課内) ☎ 22-5111

## 子どもたちにピッタリのイベントをみつけてみましょう



▼活動内容を紹介します

# A

## 子ども神輿

▶朝日つばめ子ども会の子ども神輿の様子です。子どもたちが神輿を担ぎ、地域全戸を回って厄を払います



## 提灯竿もみまつり

◀提灯に好きな絵を描いて参加します。古河っ子ならではの楽しみです



# B

## 宿泊交流会

▶さしま少年自然の家で1泊2日の交流会を行います。普段知り合えない友だちに出会えます



# C

## 救急救命講座

▶心肺蘇生法・AEDそせいの使い方を学びます。万が一のときでもこれで大丈夫です



## 球技大会



◀学区対抗のドッジボール大会。この日のために一生懸命練習し、チーム一丸となって戦います

## 施設訪問



◀高齢者福祉施設へ訪問します。おじいさん・おばあさんたちと工作などをして楽しく過ごします

古河市子ども会育成連合会では、平成26年度も学区・単位子ども会への援助・連携を図りながら、力を合わせて魅力あるイベントを企画していきます。新学期から、子ども会に入ってみんなで楽しい思い出を作りましょう。子ども会への加入を希望する人や質問がある人等は、問い合わせください。





新年を祝う「新春のつどい」が1月15日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で開催されました。議員、各種機関・団体の役員など約550人が出席。菅谷市長による年頭のあいさつの後、市政の発展に功績のあった功労者18人の表彰を行いました。また、市の公益のために金品などを寄付された10人へ感謝状を贈呈しました。

その後、市長と来賓が新しい年の始まりを祝って鏡開きを行い、全員で乾杯。会場内では、参加者が和やかに歓談する様子がみられました。



▲新年の抱負を語り合った「新春のつどい」

## 市政功労者 (順不動・敬称略)

### ●自治功労

田中行男(前林)	多年選挙管理委員会委員
宇都木誠一郎(幸町)	多年選挙管理委員会委員
黒川寛藏(葛生)	多年固定資産評価審査委員会委員
宮本京子(上辺見)	多年統計調査員
木塚晴久(中央町)	多年自治会長
鈴木英之(東)	多年消防団本部員
大野 勲(北間中橋)	多年消防団本部員
中根一弘(長谷町)	多年消防団員
尾花清治(大堤)	多年古河駅東部土地区画整理審議会委員

長濱 勲(下辺見)	同上
長濱静哉(西牛谷)	同上
根岸左内(南町)	同上
初見 勝(東)	同上
山本 忠(神奈川県)	同上
今泉房雄(中田)	同上

### ●産業功労

野尻 博(駒込)	多年土地改良区役員
----------	-----------

### ●教育功労

橋本正一(横山町)	多年学校医
鈴木サト(仁連)	多年学校薬剤師

## 全国大会出場

### ○第36回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会

- ・女子400mフリーリレー：小泉瞳さん、江原朱音さん(あかやまスイミングスクール)
- ・男子200mバタフライ：矢吹馨さん(あかやまスイミングスクール)
- ・女子200m自由形：黒澤萌木さん(あかやまスイミングスクール)

### ○平成25年度文部科学大臣旗争奪はまなす杯第8回全国中学生空手道選抜大会

- ・男子個人組手中学1年の部  
山中飛翔羅さん(総和空手道スポーツ少年団)
- ・女子個人組手中学1年の部  
宇都木未歩さん(総和空手道スポーツ少年団)

## 教育長が就任



佐川康二 教育長

平成25年11月19日の市議会臨時会で教育委員の任命議案が同意され、臨時教育委員会で、佐川康二氏が教育長に任命されました。前教育長の残任期間の12月19日まで就任し、12月の第4回市議会定例会で再任の議案が同意され、臨時教育委員会で教育長に再任しました。

### 【主な職歴】

総和中学校教頭、総和町教育委員会指導室長、下辺見小学校長、五霞中学校長

熱い眼差し  
笑顔がエネルギー源

古河市長  
菅谷 憲一郎



「3、2、1、<sup>ゼロ</sup>・発射ッ!」。シューッ、シューッ、シューッ〜〜。

発射台からロケットが次々と飛び出し、白煙を細く引きながら抜けるような青空に吸い込まれていく。

「ウォッ。スゲー。またあがったぞ〜!」。発射ボタンが押されるたびに歓声が起こる。一斉に破顔。会場の隅々まで興奮のつぼと化して「青少年のための科学の祭典」がはじまった。

総合体育館の中には、さまざまなブース(参加体験型の実験教室)が所狭しと配置され、どこも人、人、人で超満員。

驚きと感動。熱気ムンムン室温上昇。科学の祭典はいよいよ佳境に入っていた。

青少年のための科学の祭典を、行政が支援して16回目になる(去年は11月9日開催：参加者約8,000人)。理科教師に扮した小中学生や高校生たちが、ブースで実験の原理を丁寧に説明する姿に、未来の科学者が連想されて心がときめく。

「科学の祭典」がはじめて古河市で開催されたのは20年前。わたしが総和南中PTA会長のとき。

理科を得意とする西牛谷小・元PTA会長の長浜氏を先頭に、PTAの仲間たちがあちこちの小学校で、科学授業を展開したのがきっかけだった。

とはいえPTA主催による「科学の祭典」は、資金難(開催経費・約200万円)から一回限りで休止。再開は、わたしが町長になってから。

子どもたちは本来「学ぶこと」が好きだ。勉強が楽しければ学校が好きになり、成績も

伸びる。

青少年のための科学の祭典は、子どもたちの学ぶ意欲を引き出すヒントを、大人たちに教えてくれている。

勉強が好きになる「楽しい授業づくり」には、たとえば子どもたちの学習意欲に<sup>ふ</sup>えられる多彩な「学びのシステム」の導入や、多忙な先生の授業をサポートする「授業支援システム」の導入をも視野に入れねばならないだろう。

昨年12月、議会全員協議会で「温暖化の影響から、真夏の教室の温度が30度をはるく超える日が日も(学校によっては30日以上)つづいています。授業にならないので、今後3年以内に市内の全小中学校にクーラーを設置したい」と説明したところ、議員の一人から「教室のクーラー設置に反対だ。子どもは寒いときは寒い部屋で、暑いときは暑い部屋で過ごさせなければ体温調節ができなくなる。甘やかすな!」との反対意見が飛び出した。

「根性物語」にも一理あるかも知れないが、時代錯誤もはなはだしいと保護者から叱られそう。

市民が利用する公共施設のほとんどに冷暖房設備が整備されているいま、小中高等学校では私立がほぼ100%、公立でも教室へのクーラー設置が加速度的に進んでいる。

近隣でも境町、野木町、小山市、板倉町、館林市などなど、小中学校の教室にクーラー設置が珍しくない状況にあるのだ。

世の中の動きに敏感な政治家でなければ。

教師の最大のエネルギー源は、子どもたちの「熱い<sup>まなざし</sup>眼差し」と「無邪気な笑顔」だ。古河市が、遅れている現状を素直な心で直視し、教育環境を整える努力をしようではないか。

「楽しい授業づくり」「快適な学習環境づくり」の二つを同時進行で進め、やる気のある教師が古河市の子どもたちと共にがんばりたくなるような学校づくりを急ごう!

注目!

# まちの話題

優美な音色  
フルートコンサート

古河市民芸術鑑賞の集い実行委員会主催による「フルート名曲コンサート」が昨年12月21日、ユースセンター総和で行われました。

国内外のオーケストラとの共演など幅広く活動するフルート奏者・山形由美さんが、チェロの金子鈴太郎さん、ピアノの榎本潤さんと共に、クラシックから映画音楽まで幅広い楽曲を演奏。リストの『愛の夢』やチャイコフスキーの『花のワルツ』など、情感あふれる音色で聴衆を魅了しました。

「透き通ったフルートの音を聴くことができ、感動した」。三人が紡ぎ出す美しい音色で心が癒されたなど聴衆は演奏に酔いしれました。



▲心癒す音色で人を包み込む、山形由美さんたちが奏でる演奏

## 三和中にゆるキャラ「わっちゅん」登場



▲かわいらしい「わっちゅん」はみんなの人気者

三和中のシンボルとしてゆるキャラの「わっちゅん」が誕生しました。昨年10月に開催した文化祭で全校生徒に初お披露目。大歓声があがりました。

「妖精をコンセプトに、かわいらしいデザインや名前を全校生徒にアンケートで募集しました」と生徒会会長の小畑くん。頭の上の二葉は、三和中に新しい芽が芽吹くようにとの思いが込められています。

今後は、学校行事や小学校との交流、はなももマラソンの応援など地域イベントで活躍する予定です。

## 学校防災講演会



▲学校の防災力向上には、地域との連携が不可欠

昨年12月25日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で、市内小・中・高校の教職員を対象とした学校防災講演会が行われ、約400人が参加しました。

当日は、李泰榮氏[(独)防災科学技術研究所]が『地域と協力・連携による学校防災教育』をテーマに、実践的な防災教育の手法や古河市で起こりうる災害、学校防災の全国事例などを示しました。

災害に備え、学校と地域が協力して災害対応シナリオや防災マップなどを作成し、連携体制を整えておくことが重要とのことでした。

第23回古河市小学生古文字書道展を開催しています



▲のびのびした子どもらしい素直な作品が並びます

漢字のもとである古文字(篆書・金文・甲骨文字)に親しむことで、漢字に興味をもってもらうために企画された「小学生古文字書道展」が開催しています。

市内全小学3年生～6年生が制作した約5,000点の作品を、古河・総和地区は篆刻美術館で3月9日(日)まで、三和地区は三和資料館で3月1日(土)～24日(月)まで各学校1週間ごとに展示しています。ぜひ、お越しください。

今月の料理

トマトと卵のふわふわ炒め  
＜高血圧予防食＞



- ① トマト4個をくし切り、長ネギ2/3本はみじん切りしておく。
- ② キクラゲ2gはぬるま湯でもどして石つきをとり、食べやすい大きさに切る。
- ③ 合わせ調味料を作る。[中華スープの素小さじ1/2、酒20cc、しょう油小さじ1、塩小さじ2/3、コショウ少々、片栗粉小さじ2、水60cc]
- ④ フライパンに油大さじ2を入れて熱し、溶きほぐした卵4個を入れて半熟状にする。キクラゲとトマトを加えて軽く火を通して、合わせ調味料と長ネギを加えて混ぜ、器に盛る。

＜4人分＞

〈1人分〉

エネルギー=262kcal  
タンパク質=10.4g  
脂質=20.9g  
カルシウム=52.4mg  
食塩相当量=1.3g



(食生活改善推進協議会)

日々奮闘!



子育てアドバイス

子育て中のお母さんを応援します



第四保育所では、平成25年6月から「地域子育て支援センター」と「一時預かり事業」を開設しました。

子育て世代の多くが抱える悩みを解消し、未来を担う子どもたちが健やかに成長できるように、保育所は子育て中のお母さんを応援しています。

■ **地域子育て支援センター**

1日15組までの親子を受付。予約制のため、ゆったり過ごしていただいています。初回は電話予約で、それ以降は帰りのときに次回の予約をしていく人が多いです。

まだ開設から日が浅いので、新規の親子さんも多く、初めはドキドキしながらの参加だったようです。子どもを遊ばせたり、おむつ替えをしたりしながら、「同じくらいの子月齢ですね」などと声を掛け合う姿も見られます。みんなでお歌ったり、体

操をしたりしながら、子どもの楽しそうな姿を再発見。季節に合わせた「遊び」で四季を感じ、毎週来ることで生活のリズムがつきやすくなっているようです。

どうぞ、一度遊びに来てください。詳しくは古河市地域子育て支援センターのホームページやチラシをご覧ください。

■ **一時預かり事業**

仕事、習い事、通院やお母さんのリフレッシュなど、さまざまな理由でお子さんを預かりしています。また、出産時には上のお子さんをお預かりすることもできます。

開設以来、大勢の人が利用しています。予約制で定員に限りがありますので、日によっては受け付けできない場合もあります。利用を希望する人は、まずは問い合わせください。

☎ 48-22295

第四保育所

# キラッ! 輝く人だち

## 「ハワイの自然と愛を踊りで表現」

三村 衣代さん (33歳・東一丁目在住)

ハワイの伝統舞踊「フラ」。優雅で美しく、時には力強い踊りは、年齢や国籍を問わず多くの人を魅了しています。昨年11月、ハワイ島ワイコロアで行われた国際大会「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル」に初出場し、見事3位に入賞した三村衣代さん。フラの魅力やフラへの想いをお聞きしました。



### 家族が一番の応援団

「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル」の出場権をかけた日本大会はワヒネ・ソロ部門で総合1位、「ミス・フラ・ハワイコンテスト」は2位に入賞するなど、昨年は各大会で輝かしい成績を次々と残しました。

衣代さんがフラを始めたのは5年前。「仕事をしながら夜間の学校に通っていて、それが終わったとき、何かやりたいなと思った。でも、母の影響も大きいかも」と、その



ころを振り返ります。衣代さんが中学生の頃にフラを習い始めた母親の京子さん。現在は教室を主宰し、衣代さんもお手伝いしています。

「家族は本当に協力的。私がフラと仕事を両立できるよう、いつも見守ってくれて、国内外の大会には必ず応援にきてくれます」と、家族の存在が衣代さんのフラ人生を支えています。

### 目で見て、聞いて、 肌で感じるフラの魅力

「フラはストーリーを語っています。一つひとつの動きに意味があって、手話のように手の動きで言葉を伝えます。やればやるほど、奥が深くて、終わりが無い」とフラの奥深さに驚き、本格的な勉強を始

めました。

曲の意味や歴史・文化・背景、ハワイ語などを学んで踊る。一曲、一曲、意味を考へながら思いを込めて踊るからこそ、フラには魅力があるといひます。

### 心に響くフラを

年齢に関係なく楽しめるフラ。親・子・孫の三世代で習う家族もいて、家族の絆も生まれます。

「フラはまだ奥が深い。きれいな動きで踊ることより、歌の心を伝えられるよう、細く長く続けていくことが、今後の目標」と光り輝くような笑顔で話す衣代さん。お話を聞いていると、まるで神話や自然が息づくハワイの世界へと誘われたようでした。

## 図書館のオススメ

### ◇児童書

#### ・おさかないちば

加藤 休ミ 作

寿司屋の大将に連れられて朝の市場へ。そこには初めて見る魚がいっぱい。イキが良くて鮮度バツグンの絵本です。海が遠い古河の子にぜひ読み聞かせしたい作品です。

出版社…講談社 分類…Eオ



### ◇一般書

#### ・世界でみつけたこれ、なあに？

神林 千夏 著

世界一小さなイタリアの歯ブラシ、日本の折り紙をヒントにしたイギリスのマグカップ……。



#### ・「続」ポリ袋漬けのすずめ

荻野 恭子 著

冷蔵保存ができて簡単なポリ袋漬けのレシピ集。豚肉のコンフレーク揚げやかつおのカルパッチョなど肉・魚を使った料理を紹介。おもてなし献立も。出版社…文化学園文化出版局 分類…596オ

#### ・風立ちぬ

宮崎 駿 原作

昨秋引退した宮崎駿監督の作品「風立ちぬ」の製作過程を徹底解説。スタッフやキャストのインタビュー、原画、レイアウトも満載。イラストレーターを目指している人必見！

出版社…徳間出版

分類…778カ

つつみ公民館

## 注目企業人！

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～  
「みんなを笑顔にしたい」

(株)丘里・旬おかさと勤務 山中 舞さん

将来、人と関わる仕事をしたいと思っていた学生時代に、接客業のアルバイトとして働き始めたのがきっかけで入社し、現在、サービス主任として働いています。主な業務は、スタッフ教育です。パート社員の教育となると自分よりも年上の人への教育を任されることもあります。もちろん、伝えることはきちんと伝えるようにしています。それは、すべては「みんなが笑顔になるため」と考えているからです。

「成人式を迎える年齢になって振り返ってみると、職場の先輩たちに仕事面だけでなくプラ

イベートな面でも、ほめられたり叱られたことが、とてもよい経験になっている」と話す山中さん。教育を担当していても、常に自分の学びにも謙虚な姿勢がうかがえました。

これからの古河市には、「若い人が集まるまちになってほしいな」と話してくれました。

#### ■プロフィール

休日は、友人とショッピングに出かけたりしています。  
20歳・柳橋在住。



# 古河文化見聞録

## 篆刻への誘い ～生井子華と篆刻美術館～

### 篆刻ってなに？

篆刻と書いて「てんこく」と読みます。

篆刻とは、ごくごく大雑把にわかりやすくいうと、印(ハンコ)に芸術的な要素を加えたものをいいます。ですから、わたしたちが日常使用する印とは少し趣が異なります。正式には「柔らかい石や木に、篆書体という中国の古い文字を用いて刻み、紙に押しつけて観賞する」のが篆刻です。ただ単に文字を刻むだけではなく、観賞するというところまで含むところに芸術性があるのです。

印を押すことを「鈐印」、押す紙を「印箋」と呼びますが、大きな印になると色ムラなく鈐印するのはなかなか難しい作業で、鈐

印の良し悪しでも芸術的な価値が大きく異なることとなります。ある篆刻家によれば、現在日本でまともに鈐印ができる人は5人程度だということです。鈐印の難しさを端的にあらわしていることばでしょう。

左下に掲示した印影、これは生井子華の作品ですが、印影の縁辺が欠けているのがお判りになると思います。これも芸術的な表現のひとつで、わざと欠けているのです。もちろん、やみくもに欠けば良いというものではなく、逆に必ず欠かなければならないというものでもありません。文字の配置などを考慮してのことで、よく篆刻は「朱と白のコントラストの美」などといいますが、こうした美意識のもとに意図的になされているのです。



▲生井子華「養浩然気」(昭和50年)

### 篆刻家 生井子華

生井子華は明治37(1904)年に古河市に生を受けます。本名は生井繁。家業が印章業だったこともあり、自然に書や篆刻に興味を抱いていったようです。昭和のはじめに東京上野の美術館で篆刻を鑑賞し、「小さいが何と充実して美しいものだろう」と心を動かされ、26歳で篆刻を志します。



初め関野香雲に手ほどきを受け、ほどなく二世中村蘭台の門を叩きますが、なぜか玄関先で入門を断られます。このとき、ひとまわりも年上の蘭台に「その道の先輩は後進を教え導く使命があるはず……」と昂然と意見を述べたといいます。若き子華の一途な人となりを見せるエピソードといえるでしょう。

その蘭台の紹介で西川寧に師事することになるのです。ときに西川30歳、子華28歳、以来、終生西川を師と仰いで篆刻道に邁進しました。若き師弟の壮絶ともいえるマンツーマンのレッスンのさまは、今でも斯界の語り草となっています。

子華の展覧会での受賞歴は、日展特選の受賞2回をはじめ、多くの展覧会でその作品が評価されています。また、日展の審査員などを歴任して、篆刻界の発展に寄与しました。もちろん古河市においても、篆刻を通して芸術文化の発展に大きな貢献をしたことはいままでもなく、その功績をたたえ古河市文化章などが授与されました。

そして平成元(1989)年12月に世を去ります。師である西川が急逝して7カ月後のことで、60年近くにおよぶ師弟関係の強い絆をあらためて感じさせる終焉でした。

なお、生井子華のエピソードや履歴は、河野隆稿「生井子華先生一人と作品一」(『生井子華の篆刻』所収)によるものです。

### 日本で唯一の篆刻美術館

篆刻美術館は大正9(1920)年に建築された商家の蔵を展示室として活用した施設で、平成3(1991)年4月に開館しました。

子華没後1年有余の出来事ですが、その契機はもちろん篆刻界で重きをなし、すばらしい篆刻作品を数多くのこした生井子華の存在にあります。そしてその背景には、『雪華図説』の土井利位、蘭学者・鷹見泉石、画家の奥原晴湖などなど、多くの学者や芸術家を輩出した土地柄、換言すれば文化や芸術を育み、大切にしている古河の風土や伝統が大きくかかわっているといえるのではないのでしょうか。

篆刻を専門とする美術館としては日本でただひとつの存在で、それが故に「古河は篆刻の聖地」と評価してくださる篆刻家もいます。こうした声は、裏を返せば、篆刻の普及や推進に対する篆刻美術館ひいては古河市への大きな期待のあらわれでもあるのです。

篆刻美術館長 臼井公宏

前回1月号で、高齢になってもいきいきと自立した生活を送るためには「低栄養を予防することが大切」とお伝えしました。今回は、どのような食品を摂ったらよいかを紹介します。個人差はありますが、高齢になったら生活習慣病の予防より、老化を遅らせる食生活を心がけることが大切です。コレステロールやエネルギーを気にするあまり、野菜や魚ばかり食べるのは逆効果です。いろいろな食品群を摂ることが、寝たきりの予防につながるということがわかっています。

高齢福祉課

### 10の食品群をまんべんなく食べて、バランスの良い食事を摂りましょう

#### 肉



強いからだをつくります。お肉もしっかり食べましょう。1日の目安は薄切り肉3枚(70g)。

#### 魚介



血圧を下げるタウリンが豊富です。切り身なら1日1切れ(80g)食べましょう。

#### 卵



良質のたんぱく質を含んでいます。1日1個(50g)食べましょう。

#### 緑黄色野菜



ビタミンやミネラルが豊富です。ゆでたり炒めたり、かさを減らしてたっぷり食べましょう。

#### 牛乳・乳製品



骨を強くするカルシウム源。毎日コップ1杯(200ml)の牛乳を飲みましょう。牛乳が苦手な人はヨーグルトやチーズをとりましょう。

#### 大豆・大豆製品



抗酸化作用\*があります。豆腐なら1日1/3丁が目安です。  
\*抗酸化作用…老化を予防し、健康を維持する働きのこと

#### 果物



ビタミンCがたっぷりです。1日150gが目安です。

#### いも



1日1品はいも類を。食物繊維が多く、腸もすっきりします。

#### 海藻



海藻類には、ミネラルがたっぷりです。

#### 油脂



効率のよいエネルギー源です。油を使った料理を1品は加えましょう。

### 肉類・牛乳・乳製品・油脂類は不足しがち

肉類や牛乳・乳製品・油脂類は不足しがちです。意識して毎日の食事に摂り入れましょう。また、元気で長生きするためには、毎日の食事が大切。「食事記録ノート」を使って、1カ月間の食事バランスをチェックしてみませんか。記録をしたい人は、高齢福祉課へ問い合わせください。「10の食品群」をまんべんなく食べて低栄養を防ぎ、いきいきと元気に過ごしましょう。



# 憩いのパークの魅力

## 漫遊いばらき スタンプラリー

吐く息も白く、厳しい寒さがまだ続いています。暦上はもう立春です。これから徐々に暖かい日も多くなり、草木も芽吹き始めることでしょう。

さて、そんな春を待つこの季節、ネーブルパークでは、茨城県の観光協会で行っている「2014漫遊いばらきスタンプラリー」が2月15日からスタートします。

県内の名所や観光施設を巡るこのスタンプラリーは、2002年に始まり、すでに10年以上の実績があります。ネーブルパークも以前から参加しています。今年の参加施設は236施設で、たくさんの方がスタンプラリーを楽しんでいるようです。

今年の開催は11月30日までの予定で、スタンプラリー完走者には、抽選で県内のホテル宿泊券や県産品、施設の入場券などのプレゼントが予定されているそうです。

ちなみに、スタンプラリーとは、スタンプを集めながら各ポイントを巡る楽しい企画です。寺社を巡ってご朱印を集める「ご朱印巡り」が



▲昨年のスタンプラリーの台紙

ルーツという説があるようです。たしかにスタンプラリーも、スタンプ集めだけではなく、行った先々の土地でおいしいものやお店、新たな名所を発見したり、家族や仲間とワイワイ言いながら探索をする、そんな「旅」としての一面も魅力の一つでしょう。皆さんも「2014漫遊いばらきスタンプラリー」で、茨城県の隅々まで探索の旅に出かけてみてください。

ところで、ネーブルパークでもクイズを解きながら園内各所を巡るスタンプラリーを実施しています。最初は肩慣らしに、ネーブルパークのプチ探索の旅から出発してみたいかがですか。詳しくは、ホームページをご覧ください。

**【問】ネーブルパーク管理事務所 ☎ 92-7300**

**HP**<http://www.koga-kousya.or.jp/navel-park/index.html>

## 表紙写真



新たなスタートラインに立った新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

冬晴れの空の下、開催された成人式典には、菅谷市長をはじめ、多くの来賓が新たな門出を祝いに駆けつけ、祝福の言葉で新成人を激励しました。

この日、身を包んだ晴れ着以上にすてきな表情を見せた新成人たちの横顔は、人生の大きな節目に立った喜びを心からかみしめているようでした。

## 寄付



「まくらがの里ふるさと古河応援寄附金」として土屋優二さんより寄付。

野沢貞夫さん(久能)より、総和福祉センター「健康の駅」にチェア型担架(アルミ製)1台の寄付。

## 古河市データ

### 人口



(1月1日現在) 住民基本台帳から  
総人口… 145,815人 (- 67)  
男……………73,267人 (- 10)  
女……………72,548人 (- 57)  
世帯数…57,514世帯 (+ 22)  
( ) 内は前月比



# わが家のアイドル



「わが家のアイドル」コーナーに、たくさんの応募ありがとうございます。  
今月は、元気でかわいい「古河っ子」を大特集。すくすく大きくな～あれ。



<sup>みゆ</sup>宇津木心結ちゃん (1歳3カ月・下山町)

おてんば娘の心結ちゃん。パパもママも無邪気な笑顔に癒されているよ！  
最近『恋するフォーチュンクッキー』を踊るのが大好きだね！これから笑顔いっぱい的心結ちゃんできてね。  
(父：雄佑、母：一恵)



<sup>るい</sup>久本琉生くん (10カ月・松並)

いつも、大好きなお兄ちゃんの後を追いかけて、大きな声で笑っているルイくん。あなたの笑顔は、家族みんなに元気をくれます。パパとママとお兄ちゃんの所へ生まれてきてくれて、ありがとう♡  
(父：健司、母：真智子)



<sup>ゆうと</sup>久保田悠斗くん (2歳5カ月・常盤町)  
<sup>ゆづき</sup>悠月ちゃん (5カ月)

おっとりマイペースで妹思いの悠斗くんと、おしゃべり大好きで甘えん坊の悠月ちゃん。2人とも元気にすくすく育ててね。  
(父：央、母：真愛)



<sup>こうた</sup>増田航太くん (2歳10カ月・長谷町)

はずかしがり屋さんだけど、本当はすごくヤンチャで、いつもママとパパを笑わせてくれてありがとう。新しいことに怖がらず、どんどんチャレンジしていこうね。(父：敦士、母：友絵)

平成26年2月1日発行

●発行所／〒306-0291 茨城県古河市下大野2248  
●編集／広報室 ●ホームページ／<http://www.cityibaraki.kogai.jp/> 古河市役所

☎0280(92)3111